

〈2022年10月31日 新聞講座 感想一覧〉

➤ ボランティア活動支援室 学生スタッフ広報班

- 今回の講座で、新聞は最新の情報が一目でわかり、信頼性のある大切なものと学ぶことができました。歴史は毎日更新されていますが、自分が知っている歴史や情報はほんの一部にすぎないと思えるほど多くの出来事が世界中で起こっているということも改めて実感しました。しかし、私は現代の社会における事件や事故といったものは、誰かが犠牲にならない限り対策といったものは強化されないのではないかと考えることがあります。何かが起きてからでは遅いということに重点をおいて発展していく社会になることを願います。
- この度の新聞講座では、新聞が持つ重要な役割を知ることができました。ネットで様々な情報が飛び交う現代において、正しい情報を人々に届けることが新聞の役割であるということ、そして私たちも情報を鵜呑みにせず、常に疑念を持ちながら情報を得ることが大切だと分かり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。
- 講話を聞くまで正直新聞に興味を持ったことは無かった。しかし今回新聞の重要性を知り、新聞がもたらす情報が人命と人権を守り、私達が平和な世界を実現させるために必要不可欠で大切な情報であること学ばせてもらった。三好さんのお話には新聞の読み方だけでなく、今の世界、平和、歴史についてのお話もあり、自分の考えを見直す非常に有意義な体験でもあった。情報の中には SNS などで拡散されるフェイクニュースをはじめ、事実とは異なる情報も混雑している。そのような沢山の情報の中から正しい情報を得て、正しい意見を持つための手段として、根拠を持ち信頼性の高い新聞を読むことがいかに重要かを知ることが出来た。講話の中で戦争の歌や災害の復興ソングも交えて説明があった。歌も1つの教訓を後世に継ぐ手段であり、歌と同じように新聞も同じ存在であることに気づいた。正しい情報を汲み取り、広い視点で物事を考えることで、正しい考えを持つ力がつくと思ったので、今回学んだことをこれからの大学生活に活かしていきたいと思った。

➤ 新聞会

- 今回の講座では、新聞を読む上での大事なポイントや世間で起きていることについてわかりやすく解説をして下さりました。新聞を読む上で、見出しは「究極」の要約でもありポイントをしっかりと押さえることによって内容の把握ができ情報を読み取りやすくなることがわかりました。新聞は網羅性・一覧性・信頼性といった要素を含まれているので正しい情報が得られます。戦争というのは、人命を奪い人権を損害するので2度と繰り返してはいけないものであると改めて考えました。戦争を起こすことによって大切なものを失い、何も残らないといった「無の状態」になってしまいます。戦争を起こさないようにするには、争いを無くして徹底的に社会を変えていく必要があるので、世界が一丸となって協力することが大事だと考えました。
- 新聞の特徴や読み方など、説明していただいたことを今後の記事作りに活かしていきたいと思います。今回使用していらっしやった資料も大変見やすく、重要な点が一目見てわかるようになっており大変参考になりました。また、新聞の意義や役目、記事づくりをする上で大切な事とは何かを改めて考えることができました。何を伝えたいかを今一度考え、記事を作っていきたいと思います。1時間半と短い時間ではありましたが、内容が濃く学ばせていただくことが多かった時間でした。ありがとうございました。
- 今回の講座では新聞の読み方や新聞が果たしている役割を学ぶことが出来ました。私は、新聞を書く課外活動に所属していますので今回学んだことを活かして読み手が読みやすいような新聞作りを心がけようと思います。講座自体も時々クイズを出していただき、私は答えられませんでしたでしたが楽しく受けることが出来ました。貴重な時間を割いて新聞講座を開いていただきありがとうございました。
- ご多忙の中、新聞会講座を開いて頂き誠にありがとうございます。これから社会に出ても有効に活用できる、新聞の読み取り方、活用の仕方などとても勉強になりました。今後の自身の生活に活かしていきたいと強く思います。